

## 指定管理者総合評価シート

(評価対象期間 令和3年9月1日～令和6年3月31日)

## 1 基本情報

施設名称	千葉市蘇我スポーツ公園第3多目的グラウンド等
条例上の設置目的	都市公園法に基づく都市公園施設
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市におけるスポーツ・レクリエーションの振興を図り、市民の健康・体力づくりに寄与するとともに、地域コミュニティとしての交流機能を発揮するための拠点となる施設を目指す。</li> <li>・千葉市蘇我スポーツ公園全体が防災拠点として位置づけられていることから、当該公園内の他施設とともに災害時の防災拠点となる施設を目指す。</li> </ul>
ミッション (施設の社会的使命や役割)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①市民の誰もが、日常的に利用でき、それぞれの目的に応じたスポーツを楽しめる場を提供する。</li> <li>②日頃、スポーツ活動の機会に恵まれない市民やスポーツ初心者、レベルアップを志向する市民に対して、各種スポーツ教室等の場を提供する。</li> <li>③地域や区のスポーツ大会やイベントの開催場所を提供する。</li> <li>④本施設は自衛隊の待機・駐屯スペースを予定していることから、その機能を発揮できるように管理を実施するとともに、協力体制を構築する。</li> </ul>
制度導入により見込まれる効果	本施設では、指定管理者制度導入により、公の施設の管理に民間のノウハウを活用しつつ、本施設の提供する「市民サービスの向上」による利用者の満足度を向上し、「管理経費の縮減」による財政負担の軽減等の効果を見込んでいます。
指定管理者名	S S P U N I T E D
構成団体 (共同事業体の場合)	株式会社千葉マリスタジアム ジェフユナイテッド株式会社 日本メックス株式会社 日本体育施設株式会社
指定期間	令和3年9月1日～令和7年3月31日(3年7カ月)
所管課	都市局公園緑地部公園管理課

## 2 成果指標等の推移

(1) 利用者数40,000人/年 以上(成果指標1)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
実績値		1,979	41,169	57,639	49,404
数値目標※		23,333	40,000	40,000	
達成率		8.5%	102.9%	144.1%	123.5%

※平均は、R4～5の実績値による。

(2) 専用使用件数150件/年 以上(成果指標2)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
実績値		2	30	44	37
数値目標※		88	150	150	
達成率		2.3%	20.0%	29.3%	24.7%

※平均は、R4～5の実績値による。

(3) 成果指標以外の利用状況を示す指標

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	合計

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

### 3 収支状況の推移

(単位：千円)

			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	合計	
必須業務	収入	指定管理料	実績		24,120	49,200	49,200	122,520
			計画		23,000	49,200	49,200	121,400
		利用料金	実績		571	3,072	4,063	7,706
			計画		7,000	12,000	12,000	31,000
		その他	実績					0
	計画						0	
	合計	実績	0	24,691	52,272	53,263	130,226	
		計画	0	30,000	61,200	61,200	152,400	
	支出	実績		29,330	60,032	63,146	152,508	
		計画		30,000	61,200	61,200	152,400	
収支	実績	0	△ 4,639	△ 7,760	△ 9,883	△ 22,282		
自主事業	収入	実績		302	1,157	619	2,078	
		計画		1,489	2,563	2,652	6,704	
	支出	実績		34	15	56	105	
		計画		1,703	1,108	1,277	4,088	
	収支	実績	0	268	1,142	563	1,973	
総収入	実績	0	24,993	53,429	53,882	132,304		
総支出	実績	0	29,364	60,047	63,202	152,613		
総収支	実績	0	△ 4,371	△ 6,618	△ 9,320	△ 20,309		
利益の還元額	実績		なし	なし	なし			
利益還元の内容								

#### 4 管理運営状況の総合評価

評価項目	評価	評価の具体的内容・理由
1 成果指標の目標達成	C	令和4年度、令和5年度については音楽フェスの影響も大きく利用者数については成果指標を達成することができた一方で、スポーツ施設としての利用人数や、競技団体による専用使用件数には課題を残す形となった。
2 市の施設管理経費縮減への寄与	C	
3 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	市民の利用を確保しつつ3つのゴルフ競技の利用頻度を把握し、種目ごとの割当てを調整するなどバランスに留意した施設運営に努めた。また、定期的に巡回を行うなど緊急事態発生時のリスク管理にも努めた。
4 施設管理能力		
(1) 人的組織体制の充実	C	常駐職員が市TBG協会に登録をする、指導員資格を取得するなど専門性を向上させ、利用者からの相談や実技的なアドバイス等でコミュニケーションを図った。
(2) 施設の維持管理業務	B	施設の供用開始以降順調に芝生は生育しており、芝生の密度も向上させ、肥培管理に取り組み土壌環境を改善を図った。音楽フェスの開催時はステージや花火の打ち上げ場所として使用され、その後の利用に支障の無いよう、主催者と連携して原状回復に努め、コースの機能や美観の維持を図った。
5 施設の効用の発揮		
(1) 幅広い施設利用の確保	C	千葉市内小学校へチラシの配布を実施、千葉市ふれあいパスポート利用対象施設（小・中利用料無料）としたことや、「市民の日無料開放」に協力するなど利用促進を図った。
(2) 利用者サービスの充実	C	利用者アンケートの集約の他、積極的に利用者へ声掛けを行い、意見や要望を吸い上げ改善に生かした。競技に必要なレンタル品を追加補充し、用具待ちでスタートできない状況を改善したり、手荷物預かりサービスなどを実施した。
(3) 施設における事業の実施	C	利用者サービスとして、用具のレンタル貸し出しや、飲料販売を行ったほか、施設の認知と利用促進を目的にフットゴルフ、スナッグゴルフ等新たな競技を行った。また、夏の音楽フェスではステージエリアとして利用の協力を行った。
6 その他 (市内業者の育成、市内雇用の配慮、障害者雇用の確保、施設職員の雇用の安定化への配慮)	C	市教育委員会の事業であるふれあいパスポートへの協力を行い、市内小中学生の毎週土曜日のPG利用を無料とした。また、TBGの回数券の販売を行い、TBGの利用者数増を狙った。

総合評価	C
------	---

#### 【評価の内容】

- A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。
- D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。
- E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。

## 5 総合評価を踏まえた検討

### (1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

### (上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)

成果指標のうち利用者数については、音楽フェスの入場者数の加算により目標を達成できた。しかしながら、想定以上に、高齢者の利用や競技団体による大会での利用が少なく、専用利用の件数が目標を達成できなかったことから、本来のスポーツ施設としての利用状況はまだ改善の余地があると言える。

一方、ファミリー層の利用を伸ばすために、ふれあいパスポートへの参加、市民の無料開放に協力したことに加え、自主事業でフットゴルフやスナッグゴルフなどのイベントを企画し、新たな利用者層を開拓したこと、コースの芝管理について、指定管理期間を通じて良好に維持されていたことを踏まえれば、当初見込んでいた効果は概ね達成できたと考えられる。

### (2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

ゴルフ系ニュースポーツでの利用がまだまだ少ない中、蘇我スポーツ公園ではGWや夏季に開催される音楽フェスが定着しており、本施設も会場の一部として使用されている。今後、当初想定していた大会利用が増加した場合の利用調整などで工夫が必要となる可能性がある。

### (3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

### (4) 都市局指定管理者選定評価委員会の意見

(ア) 指定管理者制度を継続するにあたり、施設認知度を上げる取り組みについて、市としても市内連携を模索するなどの対応を検討されたい。

(イ) 大規模イベントと市民利用による利用目的の切り分けを考慮し、これまでの利用の実態を踏まえ、成果指標を見直されたい。

(ウ) 大規模イベントでの利用だけでなく、本来のスポーツ施設としての利用を促すような取り組みについて、提案を求めている。